

定時制

平成17年度から、全ての県立定時制高校が単位制高校となりました。定時制高校は、働きながら高等学校教育を受けたい人や、自分のペースで学びたい人など、多様な学習ニーズに応えるとともに、生徒が主体的に学びながら個性を生かし、資質、能力を伸ばせるタイプの高校として設置されています。

定時制高校を志望するのは

- 基礎・基本から学びたい人
- 働きながら学びたい人
- 自分の生活リズムに合わせて学習形態を選択したい人
- 再チャレンジしようと考えている人



定時制のある高校は

- 宇都宮工業高等学校

普	通	午後
工	業	夜
業	技	間
術		

- 鹿沼商工高等学校

普	通	夕	夜
		間	間

- 足利工業高等学校

工	業	技	術	夕	夜
				間	間

- 矢板東高等学校

普	通	夜
		間

- 宇都商業高等学校

普	通	夜
商	業	間
		間

- 学悠館高等学校

普	通	I部(午
		前)
		II部(午
		後)
		III部(夜
		間)

- 真岡高等学校

普	通	夕	夜
		間	間

- 大田原東高等学校

普	通	夜
		間

各学科の学習内容は

■いろいろな生徒が学んでいます。

- 少人数でアットホームな雰囲気の中で学校生活が送れます。
- 生徒一人一人に対応した多様で柔軟な学習指導が受けられます。
- 働きながら学ぶことができます。
- 幅広い年齢層の方が学んでいます。
- 教科・科目によっては習熟度別に学習ができます。
- 給食が実施されています。(学悠館高等学校のI部・II部を除く)

定時制高校での学習は

■学習する時間帯を選択できます。

- 学習する時間帯以外は全日制課程と同じです。夜間(夜5時半頃～9時頃)ばかりではなく、学悠館高等学校では午前の部、午後の部もあります。また、足利工業高等学校と真岡高等学校は平成31(2019)年度から、鹿沼商工高等学校は令和2(2020)年度から夕夜間定時制となり、夕夜6時間の授業を開設します。
- 宇都宮工業高等学校は従来からの工業技術科(夜間部)に加え、令和2(2020)年度から新たに普通科(午後部)を開設し、昼夜間の二部制となります。

■「3年間」で卒業、「4年間」で卒業

- 授業は1日4時間で、1週間に20時間程度設定されていて、4年間で74単位以上を修得して卒業することを基本としています。
- 通常の時間に加えて通信制との併修や、高等学校卒業程度認定試験等により、3年間で74単位以上を修得することにより卒業が認められます。(一部の高校では1日5時間程度の授業により対応しています。)

■学習内容は

- 普通科は、主として国語、数学、外国語などの共通教科の科目を学習します。
- 商業科は、商業に関する専門的な仕事に従事する人に必要な各分野(営業・事務・経理および情報処理など)の専門知識と技術を幅広く学びます。
- 工業技術科は、電気・機械に関する科目を中心に、工業に関する専門知識と技術を幅広く学びます。